

## とよはしエコマネジメントシステム（T-EMS）について

「豊橋市エコアクションプラン」に掲げた温室効果ガスの排出量、また取組目標達成のため、豊橋市ではとよはしエコマネジメントシステム（T-EMS）により進捗管理を行っています。

平成 30 年度は目的および目標を以下表 1 のとおり掲げて環境負荷の低減に努めました。

表 1 平成 30 年度の目的および目標

環境目的	目 標
1. 地球温暖化防止対策を推進する	①二酸化炭素排出量を平成 29 年度比 1%以上削減する
	②エコ通勤の実施日数を平成 29 年度比増加する
2. 省資源、グリーン購入を推進する	①水道使用量を平成 29 年度比 1%以上削減する
	②用紙類購入量を平成 29 年度比 1%以上削減する
	③グリーン商品の購入率を平成 29 年度比 1 ポイント以上増加 若しくは 90%以上維持
3. 廃棄物の減量・用紙リサイクルを推進する	①廃棄物量を平成 29 年度比 1%以上削減する
	②用紙リサイクル率を平成 29 年度比 1 ポイント以上増加 若しくは 80%以上維持
4. 環境に配慮した公共工事を推進する	①建設副産物の発生抑制、リサイクル、適正処理を推進する

また平成 30 年度の実績については次ページの表 2 のとおりとなっています。

二酸化炭素排出量の目標を達成することができませんでした。これは、資源化センターの焼却炉の故障が大きな要因となっています。資源化センターにおいて自家発電量が減少したことで買電が増加し、補助ボイラーの稼働により灯油の使用量も増加しました。また、家庭用ごみの仮埋立を行った最終処分場でも、埋立の作業量が増加したことにより重機の燃料である軽油の使用量が増加しました。

また、用紙類購入量や用紙リサイクル率も目標を達成することができませんでした。会議等の増加により用紙の使用量が増加していますので、今後、ペーパーレス化の推進に積極的に取り組む必要があります。

今後も、環境負荷低減のため、職員一丸となって引き続き取り組みを進めてまいります。

表2 とよはしエコマネジメントシステム（T-EMS）平成30年度実績

項目	年間目標	H29 実績値	H30		評価
			実績値 (計画値)	H29年度 からの増減	
1. 地球温暖化防止対策を推進する					
二酸化炭素排出量 (t-CO2)	平成29年度比 1%以上削減	42,394	43,711 (41,903)	1,316 (3.1%)	未達成
	電気※ <sup>1</sup>	30,470	31,742 (30,047)	1,272 (4.2%)	
	都市ガス	7,125	6,523 (7,086)	▲ 601 (▲ 8.4%)	
	灯油	2,937	3,498 (2,913)	560 (19.1%)	
	液化石油ガス	198	297 (196)	99 (49.8%)	
	A重油	20	34 (19)	15 (76.4%)	
	ガソリン、軽油、天然ガス	1,645	1,617 (1,642)	▲ 28 (▲ 1.7%)	
エコ通勤実施日数(日)	平成29年度比 1%以上増加	258,032	262,793 (258,607)	4,761 (1.8%)	達成
2. 省資源、グリーン購入を推進する					
水道使用量(m <sup>3</sup> )	平成29年度比 1%以上削減	734,438	703,129 (726,665)	▲ 31,309 (▲ 4.3%)	達成
用紙類購入量(枚)	平成29年度比 1%以上削減	72,701,127	73,031,506 (71,829,493)	330,379 (0.5%)	未達成
グリーン購入率(%)	平成29年度比	量 90.2	量 95.6 (91.2)	—	達成
	1ポイント以上増加 若しくは90%以上維持	金額 91.8	金額 92.4 (92.8)		
3. 廃棄物の減量、用紙リサイクルを推進する					
廃棄物量(kg)	平成29年度比 1%以上削減	477,705	472,771 (472,928)	▲ 4,934 (▲ 1.0%)	達成
用紙リサイクル率(%)	平成29年度比 1ポイント以上増加 若しくは80%以上維持	29.7	27.5	-2.2P	未達成

※電気の二酸化炭素排出量については、排出係数をそれぞれ平成29年度実績値は平成29年12月発表のもの、平成30年度実績値は平成30年12月公表の数値を用いて算出しています。